



2009 ~ 2010 年度
R I テーマ

The Future of Rotary Is in Your Hands
ロータリーの未来はあなたの手の中に

国際ロータリー会長 ジョン・ケニー (国籍・スコットランド)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ トキハ別府店 7F ぼたんの間
TEL 23-1111
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル 3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail: info@beppu4rc.jp

理事 近藤 賢司	理事 大野 雅治	役員 会長 近藤 賢司	S A A 中島 澄人
〃 木村 きぬえ	〃 鳴海 淳郎	副会長 木村 きぬえ	直前会長 平野 英壽
〃 亀井 孝	〃 後藤 隆	幹事 高宮 勝美	
〃 村津 忠久		会計 河村 貴雄	

VOL. 22-18
2009年11月24日

第 981 回 例会

会報委員長 森 宗明

- ◆点 鐘 12:30
- ◆体 操 自律神経強化体操
- ◆R S それでこそロータリー
- ◆唱 歌 七つの子
- ◆B. G. M 「にっぽんの歌・こころの歌」より
冬の星座
おオスザレナ
オー・ソレ・ミオ 他
- ◆ビジター 上野公則 (日出RC)
麻生益直 (大分RC)

◆出席報告 委員長 梅津ヤヨイ

本日 の 出 席	会 員 総 数	20 名
	出 席 者	12 名
	事前メイクアップ	0 名
	理 事 会 承 認	0 名
	出 席 免 除	3 名
席	欠 席 数	5 名
	出 席 率	70.59 %
前 々 回 の 訂 正	出 席 率	82.35 %
	事後メイクアップ	1 名
	理 事 会 承 認	0 名
	出 席 免 除	3 名
11/10	修 正 出 席 率	94.12 %
		連 続 - 回
		通 算 736 回 100 %

・メイクアップ

事前
事後 亀井 (別府)
欠席 平野、椛田、河村、中尾、森園
出席免除 溝部、中島、鳴海

え下さい。また2月にお会いしましょう。」

会長の時間

会長 近藤 賢司

本日のスマイルボックスにも書きましたが、先日米山奨学生のシリバンさんと彼女の友人を招いて、私の家族と楽しい時間を過ごしました。その中で、タイの話や旅行の話など、いろいろな話を聞いて盛り上がり、私も見聞を少しだけ広げました。皆様も是非、海外から日本に来て頑張っている人達を招いて激励をしてみたいかでしょうか。

最後に皆様にシリバンさんからのメッセージがありますので紹介します。

「全ての授業が終了しましたので、帰国して母のもとで正月を過ごします。皆様、良い年をお迎



幹事報告

幹事 高宮 勝美

一ロータリー財団月間一

別府東RC 12月10日(木)の例会は忘年会の
為 同日18:30~ホテルサンバ
リアアネックスに時間・場所変更

1. 本日の卓話
『還暦を前にした感性』 大野 雅治 会員
2. RI第2720地区2009-2010年度『R財団・奉仕プロジェクト委員会(国際奉仕・社会奉仕)合同セミナー』開催のお知らせ
日 時 平成21年12月19日(土)
13:00~16:30予定
場 所 くまもと県民交流館パレア 10F
(熊本市手取本町8-9 テトリア熊本ビル 096(355)4300)
参加対象者 会長、国際奉仕委員長、社会奉仕委員長 R財団委員長
申込締切 12月10日(木)
*登録申し込み・詳細は幹事または事務局までお申し出下さい。
3. 11月21日(土)18:30~ホテル日航熊本に於いて、「RI会長代理歓迎晩餐会並びに希望交流会」が開催されました。
出席者:近藤賢司、後藤 隆、森 宗明、高宮勝美 各会員
4. 11月22日(日)10:00~熊本市崇城大学市民ホールに於いて、「RI第2720地区2009-2010年度地区大会」が開催されました。又、当クラブは下記の表彰を受けましたのでご報告いたします。
登録者:近藤賢司、後藤 隆、村津忠久、森 宗明、大野雅治、高宮勝美 各会員
◇地区役員賞 溝部 仁会員
◇マルチプル・ポールハリス・フェロー 村津忠久会員
◇新ポール・ハリス・フェロー 高宮勝美会員
5. 例会変更のお知らせ
大分臨海RC 12月7日(月)の例会は、職場例会の為 同日12:30~「(株)環境整備産業」に場所変更
別府北RC 12月9日(水)の例会は、年次総会・忘年会の為 同日18:00~ホテル白菊へ時間変更

6. 次週例会の予定
「会員卓話」木村きぬゑ会員
「会員コラム」平野英壽会員
7. 本日の回覧
①「忘年会」出・欠席
8. 本日の配布
①週報No.980

スマイルボックス 副委員長 後藤 隆

- 近藤会長
先週、米山奨学生のシリパンさんと彼女の友人を自宅に招いて楽しい時間を過ごしました。その中で、海外からの留学生でいろいろな活動をしている人達を紹介してもらいました。今後、国際奉仕委員長・新世代委員長と話し合ってよりよい奉仕活動に結びつけたいと思います。
- 村津会員
先週木曜日、19日、「大分県食品衛生協会60周年記念総会」に於いて、記念演奏を致しました。曲目は「ふるさとの四季」と「別府鶴見火山」。
21日、22日の地区大会に、登録のみで出席出来ず、お詫びしてスマイル。
- 森会員
21日22日と地区大会へ行って参りました。往き帰りとも後藤隆さんに運転をお願いしました。ありがとうございました。楽をさせて頂きました。
- 衛藤会員
今月も最後の例会ですね。カレンダーもあと1枚となりました。
今日は麻生様、上野様、ようこそお越し下さいました。どうぞごゆっくりなさって下さいませ。
- 大野会員
皆さん、いよいよよいいたけのシーズンに入り、出席が厳しい日もありますが、山奥からでもなんとか出席する様努力します。
日出の上野様、大分の麻生様、ようこそいらっしゃいました。大歓迎です。

○亀井会員

大野会員の卓話、頑張ってください。感性は大事です。

○津末会員

本日の卓話、大野さん、年はすぐ取ります。私もつい前の様に思いましたが、もう4年も過ぎました。お互いに頑張りましょう。

卓 話

大野 雅治

還暦を前にした感性

皆さんこんにちは。何をお話したら良いのかいろいろ考えてみたのですが、私が自分の記憶の中でびっくりし、驚き、感動して今でも感性として刻み込まれている事をお話しますので、皆さんにもお願いしたいのは今後いつかそれぞれの人生の中で感動を覚えた事を是非お話して頂きたいと思います。もちろん、皆、価値観や環境も違いますので、何に感動感激するかは皆さん違うと思います。私の場合もたいしたことでは有りません。驚き、感激、感動を覚えたのは、小学校三年生の時、大阪に行った折、水族館に連れて行ってもらったときの事です。竹田の山奥で貧乏育ちの私などは水族館など行った事はもちろん有りませんし、海の魚と言えば塩サバとアジぐらいしか知りませんでした。

私がびっくり致したのは、立って泳いでいる魚がいたことでした。

魚が立って泳ぐなどとは考えたことも有りませんでしたので、(後で考えると立って泳ぐのでは無しに魚が縦にできてるのかも知れませんが)じーっと見ていますと、親戚の人が、びっくりしたみたいだな、この世にはこの様な普通では考えられない事がぎょうさんぎょうさん有るでな。と笑っていました。タチウオの事です。漢字も「立魚」だと思い込み、正しい漢字が「太刀魚」と分かったのは二十歳の時でした。それ以来私は物事は自分で見て聞いて判断しないとと思い込みでの言動はとても危険な事だと思ふようになりました。ここまでは題名の「還暦を前にした感性」とあまり関係が無いのですが、今からなんです本題は。

私も皆さんと同じく気持ちは若いのですが、あと1年で還暦を迎えます。還暦と感性は言葉の上では全く関係がないのですが、50台半ばでガンと診断され、そして手術をして命びろいをしました。

それから今日まで短い年月ですが感性に刻まれる事が多い様に感じられます。そして還暦が迫ってきているので、この様な題名となった次第です。これから先のお話は私の個人的な見解とお断りした上で少しお話を聞いて頂ければ幸いです。

私は感性とは心から感動することで人間としての優しさや強さを磨く事だと考えています。生涯を通じて心から感動し、感性として刻み込まれた事がどのくらいあるかは一人一人にとってお金などの物に代えがたい貴重なものである気がしてなりません。私がこの中央ロータリーに加入させて頂いたのも残された時間がどのくらいあるか分かりませんが、奉仕などを通じてもっと感動や感激をたくさん感じ取れる自分を作りたかったのだと思います。

しかし、まだ結論を出すには勉強不足なのですが、私が見た今日のロータリーは余りにも巨大になり過ぎて立派になり申し分ないのですがやや形式にはまり過ぎているような気が致します。何とか私なりに感性に刻み込んでいけるようなロータリー活動を模索していますが中々分かりません。

最近残念な事に感性に刻み込まれるような事や思いに遭遇していません。もちろん厳密には私も分かりませんが、感激や驚きと言ったことも時には感性として刻み込まれることも有るのではないのでしょうか。

私の様に学問と教養にあまり縁が無い人間はこの歳になってこんなことも今まで知らなかったのかと教養の浅さにびっくりし、又それを何かの縁で知り得た事にすごく感激している自分が此処にいる訳でございます。

若い頃、会社を設立した当時は、何とか生活だけは出来るようにと営業や現場を当然のように掛け持ちし、得意先も無い中で仕事がもらえたときはお客さんが本当に神様のように見えました。そして社員が一人から二人、二人から三人





と増えまして、皆で努力して三畳の小さなプレハブから少し広めの事務所を建築出来たとき、そして、正月しか休みが無かったのに月に1日か2日休むことが出来るようになったとき、社会保険に加入して保険証をもらった時、全員で感激致しました。

同じ目標に挑戦し成し遂げた一つ一つの達成感が役員、社員を問わず、心に感性として同じものを刻み込んだものと思います。

しかし、現在の大多数の社員は会社がしてくれて当たり前、あって当たり前で当たり前発想で仕事はしますが、大きなものを忘れていく気が致します。会社であれ組織と名が付けば、平穩無事、天下太平になってくると挑戦の意欲が薄れ、やがては感動することも無くなり必然的に感性に刻むことも無くなるのでしょうか。そのような事は無いと信じ、皆が一つになれる試みとして私が今先頭に立って椎茸栽培をやっています。将来の社員の雇用を心配してのことなのですが、肝心の社員は今若いので自分の問題とは捉え切れてないようです。

又、知り合いなどは社員にやらしておけば良いのではと言う意見もあります。しかし私は一から物作りに社員と一丸となり取り組むことにより、

来年初めての収穫を迎えたとき、あの時にしか感じ得なかった感動と感激を、どうしても現社員全員の感性に刻み込んで頂き、我が社の進むべきより良い道は是非見つけて前進して欲しいのです。

又、その気力があれば、不景気などは恐れることは無いと考えています。その為には私が先頭に立たねばならないと思っている訳でございます。中央ロータリーの皆さん、今後ともご指導宜しくお願い致します。



(オマケ)仲のよい会長幹事です

会員コラム

村津 忠久

血管のコントロールに納豆と酢大豆

人生、節目節目に坂がある。

70の坂を越えるあたりから多くなるのが、各種血管障害による症状だ。

脳梗塞、心筋梗塞、静脈瘤など。高血圧症も血管に由来するものがある。

私が43才の頃、収縮時血圧が200近くになったとき、医者から降圧剤を処方されたが、友人の勧めで「生大豆の米酢漬け」を薬代りに食べ始め、爾来、一日50粒（朝・夕食時一回25粒宛くらい）食べ続け、そのお陰で、80才の現在も、上が120台～134、下が60台～74で、それより上る事はない。

つくり方は簡単で下記の通りです。

用意するもの。

- ① 3リットルの蓋付き透明なガラス瓶・2個。
- ② 国内産のなるべく新しい大豆・1キログラム。
- ③ 米酢（1升千円以下のミツカン米酢でよい）・2升。

つくり方。

- ① 1kgの大豆は埃を落とす程度に水洗い。
- ② 洗った大豆を笊にあげて半日程、水を切る。
- ③ 2つのガラス瓶に半分宛入れる。
- ④ 米酢を大豆の上5～6センチまで注ぎ入れる。
- ⑤ 米酢を吸って大豆が膨れ、米酢の上に出たら米酢を注ぎ足す。

10日目くらいから試食して見て、食べられたらOK。

1日50粒程度食べて、1ヶ月で1瓶が空いたら、同じ要領で次を仕込む。

決して美味しいものとは言えないが、固い枝豆と思えば楽だ。

納豆は、かえりちりめんを足し、らっきょう甘酢を小匙2杯加えて、かき混ぜ、毎朝の定番。ナットウキアーゼが血管の掃除役となる。

何れも60代前半から始めて、毎朝意識して続けることが肝心です。

今回は、平野英壽会員です。